

若手研究者支援 国際学会発表	
The Impact of Social Support on Depressive Symptoms among Chinese Shidu Parents	
氏名	王 小鳳 (Wang Xiaofeng)
所属	人間発達科学専攻 博士後期課程 2年
期間	2023年7月13日～15日
学会・分科会名	アジア社会心理学会 (Asian Association of Social Psychology Conference)
場所	香港教育大学
発表者名	王 小鳳 (Wang Xiaofeng)
発表形式	ポスター発表

内容報告

1. 本学会発表の目的・意義

本学会発表の主要目的は、中国の失独者 (Shidu Parents) におけるソーシャルサポートが抑うつに与える影響に関する研究成果をアジア社会心理学会で発表することであった。失独者とは、事故や病気で一人っ子を亡くし、すでに高齢で再び子どもを生むことができない両親を指す。9割以上の失独者にうつ症状が見られるため (Zhang & Jia, 2019)、この問題は中国において喫緊の課題となっている。本研究は、ソーシャルサポートが失独者の抑うつ状態を改善する根拠を示すものである。この成果は、中国の失独者にとどまらず、重要他者との死別経験に起因する心理的苦痛への対処方法の提案につながり、研究成果を国際的に発信する意義があると考えられる。アジアにおける社会心理学の最前線を担っているアジア社会心理学会でのポスター発表を通じて、発表者と多くの研究者や専門家との研究交流が促進され、さらには学術界への貢献が期待される。

2. 発表で得られた成果

本研究発表を通して、この課題に対する国際的な関心と理解だけではなく、多くの研究者や専門家から研究成果に対して貴重なフィードバックを得ることができた。例えば、今回の発表では媒介モデルに基づいてマインドフルネスの役割を検討したが、マインドフルネスがソーシャルサポートと抑うつの間で調整的役割を果たしているのではないかという指摘を得た。この指摘は、今後の研究の方向性を探求する際の重要な臨床介入研究における新たな可能性を開くものとなると考えられる。その他にも様々なフィードバックを得ることができ、これらは失独者に対するより効果的な心理介入策の開発を後押しするものとなった。加えて、この発表機会は、発表者自身の学術的ネットワークの拡充にも寄与し、実際に32名の研究者から構成される研究グループに参加することができたため、現在も研究交流を行っている。

3. 今後の展望

発表者は現在、中国の失独者に対する心理的支援の研究に注力しており、この内容を中心に博士論文の執筆を進めている。本学会発表は、博士論文を構成する上で重要な手がかりとなった。中国の失独者への心理的支援において、ソーシャルサポートは一般的な心理的支援手段であるが、他人のサポートが必要とされるため、今後、実際に問題を抱える者が自分自身で取り組める「自助的的心理的援助方法」の開発が求められていると着想するに至った。

今回の発表を含む研究成果は、国際的な学術誌「OMEGA – Journal of Death and Dying」に投稿済みであり、査読結果を待っているところである。発表者は、国際的に活躍する女性研究者を目指し、本発表を通じて得た経験を活かし、今後も国際的な舞台での成果発信を続ける予定である。

引用文献

Zhang, Y., & Jia, X. (2019). Mental health status of the Shiduers: based on latent profile analysis. *Chinese Journal of Clinical Psychology*, 27(2), 362–366. <https://doi.org/10.16128/j.cnki.1005-3611.2019.02.031>

指導教員のコメント

王小鳳さんにとって、今回の発表は初めての国際学会の発表であり、支援を得て対面での参加がなかったことで、本人にとっては大きな刺激となり、国際的な研究者交流が飛躍的に進展しました。

王さんは、2020年度に大学院前期課程に入学しましたが、COVIDのために、D1となる昨年度まで研究者交流の機会は極めて限定的なものでした。このたびのアジア社会心理学会への対面参加をとおして、国外の研究者や大学院生の研究活動を直近に見ることで、自身の研究を俯瞰的に振り返ることができ、今後の研究活動の良い刺激になったとみています。今回のアジア社会心理学会への準備を進めながら、8月に開催されたタイ国際心理学会での発表機会も得ており、今後の研究展開に着実な道筋ができたものと思います。

(基幹研究院人間科学系 教授 大森美香)

おう しょうほう／お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科 人間発達科学専攻